

授業科目名	(大阪医科薬科大学) 生命誌				
授業科目 (英)	Biohistory				
教員名	教授：中野 隆史(微生物学・感染制御学教室) 特別講師：永田 和宏 (T生命誌研究館館長) 特別講師：吉田 賢右 (JT生命誌研究館顧問) 非常勤講師：平川 美夏 (微生物学・感染制御学教室) 非常勤講師：小田 康子 (微生物学・感染制御学教室) 非常勤講師：山岸 敦 (微生物学・感染制御学教室) 講師：呉 紅 (微生物学・感染制御学教室) 助教：坂口 翔一 (微生物学・感染制御学教室) 特別職務担当教員 (教授)：鈴木 陽一 (生物安全実験研究室)				
単位数	1	時間数	15	学年	1
開講期	2026年・後期	開講曜日	大阪医科薬科大学医学部(後期 月/7.8) 大阪医科薬科大学薬学部・関西大学(後期(秋学期)月/4)		
科目区分	選択	授業形態	講義とレポート		
科目の概要	人を対象とする医学は医療の中から生まれ、博物学のひとつで人以外の生物を対象とする生物学と融合し、生命科学へと発達してきた。この歴史的な流れはすべての生命に共通するゲノムの発見によると考えることができる。本講では、ゲノムによって紡がれた生命を俯瞰し、生命科学的な死生観を得るための基礎を教授する。				
科目のゴール	1) 興味の有無にかかわらず、様々な話を聞き取り、まとめることができる。 2) 生命誌が提示する考え方を概説できる。 3) 生物学や生命科学と医学の関係を概説できる。 4) 生命誌からみたひとのライフステージを列挙できる。 5) 生命誌におけるゲノムの意味を概説できる。 6) 生命誌からみたひとの死を概説できる。 7) 生涯教育に結びつく講演会などに自主的に参加できる。 8) 講義内容や資料について更に深く調べ考察できる。				
評価方法	講義および見学実習の出席状況、毎回の講義および生命誌研究館での見学実習で課す提出物(レポート)の内容で評価する。				
教科書					
参考書等	『「生きている」を見つめる医療 ゲノムでよみとく生命誌講座』 講談社 現代新書 著者：中村 桂子・山岸 敦 『科学者が人間であること』 岩波新書 著者：中村 桂子 『知の体力』 新潮新書 著者：永田 和宏				
事前準備 受講要件等	本講は、大阪医科薬科大学医学部医学科の必修科目・医工薬連環科学の選択科目とする。				
オフィスアワー	授業終了後				
年月日	学習課題	内容並びに方法	担当教員		
2026/08/24	医学と生命誌	生命誌とは何か	中野・平川他		
2026/08/31	生命科学的死生観	タンパク質の一生	永田・平川他		
2026/09/07	"	細胞とエネルギー	吉田・平川他		
2026/09/14	"	研究館の研究から	小田・平川他		
2026/09/28	"	生まれる・育つ	平川・小田他		
2026/10/05	"	暮らす・老いる	平川・小田他		
2026/10/19	"	死ぬ	平川・小田他		
後日期間指定	毎週火曜日～日曜日 (10:00～16:30)	JT生命誌研究館見学実習	永田・平川他		
	レポート	生命誌におけるライフステージ	平川他		